

試験方法

座面の静的強度試験

JIS S 1203(1998)『家具 -いす及びスツール- 強度と耐久性の試験方法』の7.1「座面の静的強度試験」の試験方法を準用し、下記条件により試験を行い、各部について異常の有無を確認する。

【条件】 加える力=1300N (区分3) 時間=10秒間、回数=10回、荷重位置=座面中央

背もたれの静的強度試験

JIS S 1203(1998)『家具 -いす及びスツール- 強度と耐久性の試験方法』の7.2「背もたれの静的強度試験」の試験方法を準用し、下記条件により試験を行い、各部について異常の有無を確認する。

【条件】 加える力=560N (区分3) 時間=10秒間、回数=10回、荷重位置=背もたれ中央 釣り合わせのための力=1300N

試験結果

試験項目	結果
座面の静的強度試験	異常を認めず
背もたれの静的強度試験	異常を認めず

試験結果について

提出された試料を依頼者と協議の上、上記試験方法で試験した結果、使用上支障のある破損、変形等の異常は認められない。

//////以下余白//////

試験成績報告書

依頼者名：株式会社 デイエイ・オーサカ 殿

住 所：東京都中央区日本橋蛸殻町1-1-9

財団法人 日本文化用品安全試験所

東京事業所 東京都墨田区東駒形4-2-2-4

〒130-8611 電話 03-3829-2509 (直通)

03-3829-2515 (代表)

FAX 03-3829-2549

平成19年12月 6日にご依頼のありました試料の試験結果を以下にご報告申し上げます。

試料名及び数量	レジスタ P. C.
試験項目	下記の通り
試験実施日	平成19年12月12日

試験項目

座面の静的強度試験
背もたれの静的強度試験

試 料



承 認		担 当 者	
--------	---	-------------	---

- 注) ① 本成績書の内容を広告物、その他に記載する場合は、予め本財団理事長の了承を受けてください。
② 本成績書の一部だけを複製して使用しないようお願いいたします。
③ 本成績書は、提出された試料について試験・検査したものです。